

各 位

盛岡信用金庫

「もりおか SDG s ファンド」投資実行のお知らせ

盛岡信用金庫が FVC Tohoku 株式会社等と令和3年1月に設立した「もりおか SDG s 投資事業有限責任組合（もりおか SDG s ファンド）」は、株式会社 LIGHT z に対し投資実行したことをお知らせいたします。

【投資先企業の概要】

株式会社 LIGHT z

代 表 者： 代表取締役 乙部 信吾

本 社： 茨城県つくば市千現 2-1-6

盛 岡 支 店： 岩手県盛岡市本宮字荒屋 25-8

佐 賀 支 店： 佐賀県佐賀市中の小路 1-14

事 業 内 容： 知識継承×AI ソリューションの開発・提供  
ナレッジデータプラットフォームの開発・提供



■同社の特長

・同社は、汎知化®を事業コンセプトに、AI を活用しスペシャリストの知を次世代の“気づき”につなげる企業です。同社代表は、岩手県盛岡市出身で、震災ボランティアの経験から、地域に働く場所を提供する必要があること、地域の製造業が衰退していることを受け、前職の経験を活かして創業を決意しました。現在は、茨城県に本社を置き、盛岡、佐賀等に拠点を構えています。

・同社サービスの特長は、熟達者のノウハウを可視化し、DX を一気通貫で支援することです。現在、どの業界でも人材不足が課題となっている中、製造業は熟達者が高齢化、後継者不足も相まって、地域の伝統産業が途絶えようとしています。同社は、熟達者とヒアリングを重ね、知見、ノウハウを可視化した BrainModel テクノロジー®を提供します。これを社内で活用することで、後継者は、製品を作る際に、どんな時にどんな考えで製造しているのかを確認することができ、熟達者のノウハウを保存、後進の育成に活用することができます。また、昨年9月に同社よりリリースされた、フロントローディングを支援する 3D プラットフォーム「blooplinter」は、3D データと熟達者の知見を連携することにより、設計から製造における手戻りを大幅に削減し、リードタイムの短縮に寄与することが可能です。



あなたのそばに もっと身近に

盛岡信用金庫

〒020-8461 盛岡市中ノ橋通1丁目4番6号  
電話：019-623-2221 F A X: 019-624-6462



## 【ファンドの概要】

名 称： もりおか SDGs 投資事業有限責任組合  
設 立 日： 2021年1月15日  
出 資 者： 盛岡信用金庫、盛岡市、滝沢市、矢巾町、紫波町、FVC Tohoku 株式会社  
投資実績： 本件投資実行により合計15社

## ■投資対象

- ・SDGs(持続可能な開発目標)の17のゴール達成及び社会課題解決に寄与する株式会社
- ・盛岡広域、岩手県北地域本社または拠点を置く企業
- ・業種、業歴、規模は問いません。
- ・資金使途の制約もありませんので、人件費や開発費等幅広い活用が可能です。
- ・株式上場は前提としておりませんが、上場を想定している場合は、ご相談ください。

## ■こんな方におすすめ

- ・自社の経営資源を活用してSDGsや社会課題解決に寄与する新規事業を始めたい。
- ・アイデアや経験はあるが、新規事業開発のための資金が必要
- ・事業を行っていく上で不安があり、第三者のアドバイスを受けながら事業を進めたい。

## ■スキーム図

